

主人の仏前に供えました

1期 (故) ^{かるべ}軽部 ^{ちあき}千秋氏 奥様 ^{まさこ}雅子様

拝啓

野山にはさまざまな花の香りが漂うこのごろです。

この度は「はるけき流れ」の素晴らしい文集をお送りいただきましてありがとうございます。

早速主人の仏前に供えさせていただきました。

主人もきっと喜んでくれている事と存じます。

会長様、事務局長様、又、大勢の皆様方のご努力のおかげで立派な記念誌が出来ました事、感謝致します。ありがとうございます。

此の後の北辰会の御発展を心よりお願い申し上げます。

同封致しました金参萬円、会のお役にたてましたら幸いです。

「はるけき流れ」一冊、娘に送りたいのをお願い致します。